

地質エンジニアリングコース修了要件表2022年度改訂版

●本表の修了要件は、令和3年度（2021年度）以降の入学生に適用される。

本コースの修了には、理学部理学科地質科学プログラムの卒業要件を満たした上で、下表に示す基準を満たすこと。  
卒業に必要な124単位には、教職に関する科目、博物館に関する科目、副専攻入門科目、留学生センター開講科目は含まない。  
なお理学部生が他学部開設の専門科目を履修し単位取得した場合、その単位は卒業単位の「教養教育に関する科目」に含まれる。

※下表の「科目群」の意味の説明

- A：その科目グループのすべての科目を単位取得しなければならない。
- B：ひとつの科目グループから一定以上の数の科目を単位取得しなければならない。
- C：必ず履修しなければならない。その科目グループの成績がすべて良以上でなければならない。
- D：必ず履修しなければならない。その科目グループの成績がすべて優以上でなければならない。

コースの学習教育・達成目標	達成度評価対象（科目名）	科目群	単位数	達成	総合評価方法および基準
(A) 良識ある技術者に必要な人文社会科学・情報科学などの基礎および語学・コミュニケーション能力を身につける	教養教育に関する科目	—	21以上		理学部理学科地質科学プログラム専門力プログラムの卒業要件（履修の手引きに記載）に準じ、「教養教育に関する科目」から21単位以上取得すること。
(B) 岩石・鉱物・地層の物質的性質について理解し、説明できる。	地学基礎A	A	2		左記の科目すべてを単位取得すること
	鉱物・岩石学入門		2		
	岩石学A		1		
	岩石学実験I		1		
	鉱物学A		1		
	岩石学B	B	1		左記科目のうちから7単位以上単位取得すること
	岩石学C		1		
	岩石学実験II		1		
	鉱物結晶学実験		1		
	鉱物学B		1		
	鉱物学C		1		
	固体地球化学A		1		
	固体地球化学B		1		
	海洋地質学A		1		
	海洋地質学B		1		
	地層学B		1		
	地球物理学		2		
地球化学分析法	1				
水質化学分析法	1				
(C) 岩石・鉱物・地層の歴史的性質について理解し、説明できる。	地学基礎B	A	2		左記の科目すべてを単位取得すること
	構造地質学入門		1		
	地層・古生物学入門		2		
	地層学A		1		
	古生物学A		1		
	テクトニクス	2			
	地史学A	B	1		左記科目のうちから7単位以上単位取得すること
	地史学B		1		
	構造地質学		2		
	野外実習B		2		
	古生物学B		1		
	古生物学実験		1		
	海洋生物学実験		1		
東アジアの地質形成史	2				
地質構造解析法	1				
(D) デザイン能力の一環をなす、社会の要請への地質科学の対応について理解し、説明できるとともに、技術者倫理を身につける。	環境地質学	B	2		左記科目のうちから2科目以上単位取得すること
	水文地質学		2		
	第四紀環境学		2		
	地学基礎C	A	2		左記の科目すべてを単位取得すること
	環境地質学入門		1		
	石油地質学		1		
	土地地質学		1		
	環境地質学実習		1		
	応用地質学実習		1		
技術者倫理に関する科目（※注1）	1または2				
(E) 野外の地質に関する基本的なデータ取得とまとめができる。	地学基礎実習a	C	1		左記科目すべてにおいて良以上の成績であること
	地学基礎実習b		1		
	地質調査法I		2		
	地質調査法II		1		
	地質調査法実習I		2		
	地質調査法実習II		1		
	地質調査法実習III		1		
(F) 野外の産状に密着した地質学的課題を解決する計画を立案し、複数の解決策や与えられた制約を考慮したうえで計画的・自主的に情報を取得し、チームでの議論を経て、総合的に解析できる。これらを通じ、デザイン能力を身につける。	野外実習A	D	4		左記科目すべてにおいて優以上の成績であること
	課題研究		8		
(G) 収集した情報を整理・再構成して自ら表現できる。	理学基礎演習（※注2）	B	2		左記科目の単位を取得すること
	セミナー	A	2		左記の科目すべてを単位取得すること
	論文講読演習		1		
	地学英語		1		
(H) 広範な問題解決のために、自然科学の基礎を身につけるとともに、地質科学の先端のトピックを理解し、説明できる。	地質学入門a	A	1		左記の科目すべてを単位取得すること
	地質学入門b		1		
	地学基礎A、B、Cを除く自然系共通専門基礎科目	A	6		左記科目から合計6単位以上取得すること。ただし数学（統計学含む）を2単位以上を必ず含むこと。
	地球科学特別講義I		1		
	地球科学特別講義II		1		

※注1 通常は「地球科学特別講義III」として3、4年生向けに開講